

# 工事かわら版

## 浜松医療センター新病院整備工事

Vol.8

令和3年11月号

### ●工事状況

先月から引き続き地下躯体工事と1階床躯体工事が進行中です。1階床工事では2つの工夫を行っています。それは先月号でも話題にした「鉄筋の地組」と「PC工法」です。一般的には柱・梁を設ける実際の場所に鉄筋を組み、コンクリートを流し込むことで鉄筋コンクリートの構造体を作っていますが、当建設所ではそこに一工夫（次項目で紹介）を加えて安全確保・品質向上・工程短縮を図っています。

建物をつくる方法を考えるというものづくりの楽しさを、工事かわら版を通じて皆様にお伝えできれば幸いです。

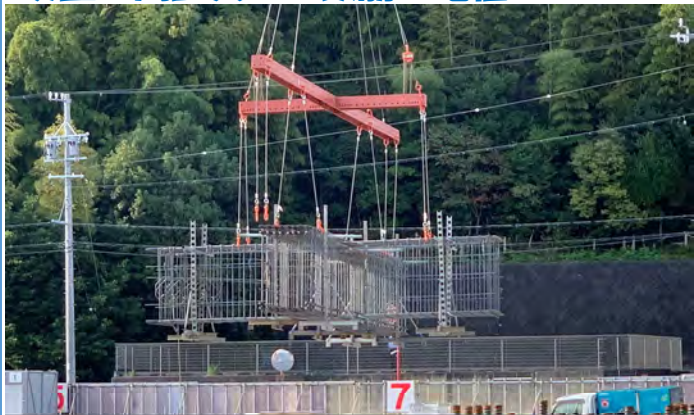
### 定点写真



### ●壁の向こうは・・・？（工事紹介）

当建設所では1階床を構成する大梁の配筋を、作成済みの免震階の床上で組んでいます。これを鉄筋の「地組」といいます。地組した鉄筋をタワークレーンで設置場所に運び構造体を作っていきます。一般的には地組をせず実際に柱・梁を設ける現地に直接鉄筋を組みますが、足場が必要であったり作業場所が狭かったり等、作業性に難があります。地組をすることで施工性の向上が図れ、安全・高品質・工程短縮を期待できるため、当建設所では地組を採用しました。また、大梁間に架ける小梁に関してはコンクリート打設までを事前に行い（プレキャスト:PCといいます）、更なる工夫を図っています。

### 安全！高品質！鉄筋の地組



### ●工程

令和3年度

	11月	12月	
上部躯体工事	小梁・犬走りPCI工事・大梁地組・スラブ工事		工事進捗率 <b>11.0%</b>
基礎工事	ビット工事 免震基礎・免震外壁工事・免震装置据付		
設備工事	外構工事（各種引込等）・スリーブ工事		

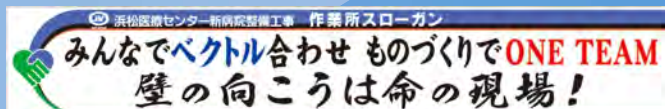
### ●コラム《佐鳴湖ヨシ刈りのボランティアに参加しました》

突然ですが、皆さんは“ヨシ”をご存知でしょうか？ヨシは河川及び湖沼の水際に背の高い群落を形成する多年生植物のことです。

ヨシは佐鳴湖の汚れの元となる窒素やリンを吸収することで成長しています。しかし、秋になると黒い穂を実らせ、その重みで湖面に浸り、蓄えていた窒素やリンを再び湖に戻してしまいます。

そこで、このヨシを刈ることで蓄えた窒素やリンを外に持ち出すことができます。ヨシは多年生植物なので、翌年には新たな芽を出し、水中の窒素やリンを吸収して育ちます。そのサイクルを繰り返すことで、結果的に佐鳴湖が美化されていくのです。

これからも建設業に留まらず、社会貢献活動にも力を注ぎます！佐鳴湖でのヨシ刈りボランティア参加の様子



工事かわら版を毎月発行します。次回は12月下旬です。  
発行：清水・須山・中村組特定建設工事共同企業体  
工事のお問い合わせはこちらまで TEL:053-488-5602